

ふくしま連携復興センター 事業概要（2020版）



一般社団法人ふくしま連携復興センター

役員会

理事 4 名
監事 1 名

事務局

事務局長

事務局次長
(支援者連携チームリーダー兼務)

経営管理チーム
2 名

事業部門

支援者連携チーム

【人員】6 名（欠員 2 名）

【事業】被災者支援コーディネート事業

・事業概要：被災者の安定的な生活を目指し、被災者や地域の現状課題の収集および整理、社会資源とのマッチングを行う。また、併せて情報収集や連携による課題解決を効率的、効果的に行うための意見交換会等の仕組みづくり、や事例の地域展開を行う。

広域避難者支援チーム

【人員】8 名（欠員 1 名）

【事業】福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業

・事業概要：福島県から県外に避難する被災者の生活再建拠点を全国 26 か所に設置し、相談受付や交流会の実施、県の施策の説明会開催などを行う。また、ふくしま連根内にも「ふくしまの今とつながる相談室toiro」を設置し、主に電話による相談受付を行う。

復興創生チーム

【人員】5 名

【事業】福島県復興支援専門員設置業務委託事業

・事業概要：福島県内に復興支援専門員を配置し、県内で活動する復興支援員や地域おこし協力隊の活動支援を行う。内容は主に、復興支援員や地域おこし協力隊の人材確保支援や活動の広報、研修会の開催等である。

※その他、以下の事業等を実施している。

- ①ふくしま未来基金(公益財団法人パブリックリソース財団委託事業。)：福島の地域づくり、まちづくりを目指すNPO等向けの助成プログラム実施に当たっての事務局業務およびモニタリングの実施。
- ②福島県の「ふるさと・きずな維持・再生支援事業」の助成を受けて「福島県の市民団体による復興支援活動アーカイブ事業」を実施。

ふくしま連携復興センターとは



【設立】

東日本大震災の発生した2011年の7月20日に設立（12月に法人化）

【設立の目的】

復興の担い手同士の事業連携や協働の推進、ネットワークづくりや情報発信を行う「中間支援」機能の必要性に対応するために設立された

【ビジョン】（ふくしま連携復興センターが、活動を通じて目指す社会）

「ふくしま連携復興センターは、東日本大震災・福島第一原子力発電所事故が投げかけた課題を教訓として、その課題解決に取り組む多様な主体が「新たな価値」を創造し続けていく、尊厳ある社会・ふくしまを目指します。」

【ミッション】（ビジョンの実現に向けたふくしま連携復興センターの使命）

ふくしま連携復興センターは、が、ふくしまの抱える課題の解決に取り組む民間非営利組織等が連携・協働を通じて地域の中で主体的な役割を発揮できるよう、その活動を支え続けます。

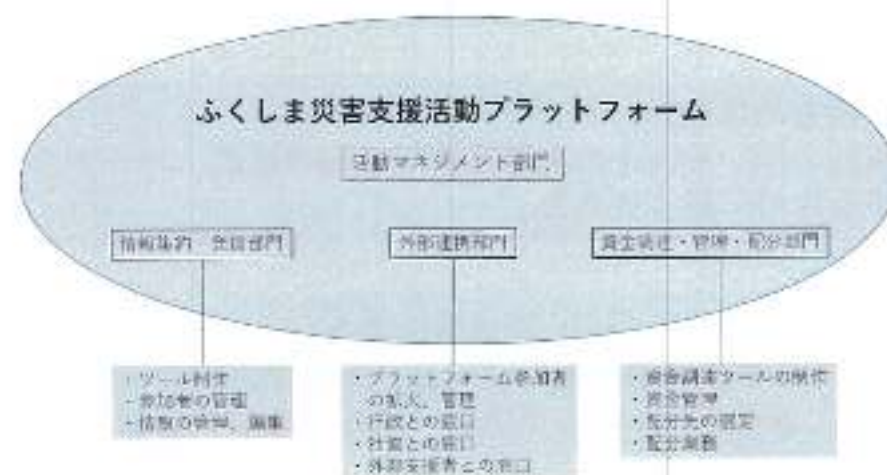
ふくしま連携復興センターの取組①



復興の担い手を支援する取組



行政、NPO、福祉機関などがコミュニティ形成の
アイデアを学び合うワークショップ



台風19号の被害に対し、民間による活動の共有や行政との連携を進めるプラットフォームの運営

ふくしま連携復興センターの取組②



県外避難者を支援する取組



福島県からの県外避難者を避難先で支援する
26か所の「生活再建支援拠点」を設置・運営

中国の主要な都市とその人口(2020年)		
1. 北京	人口: 2,154万	首都
2. 上海	人口: 2,428万	最大の都市
3. 広州	人口: 1,500万	南東部の大都市
4. 深圳	人口: 1,252万	経済特区
5. 天津	人口: 1,369万	北東部の大都市
6. 重慶	人口: 8,311万	西部の大都市
7. 成都	人口: 1,604万	西部の大都市
8. 武漢	人口: 1,108万	中部の大都市
9. 南京	人口: 8,505万	東部の大都市
10. 杭州	人口: 8,271万	東部の大都市
11. 西安	人口: 8,469万	西部の大都市
12. 昆明	人口: 6,850万	南部の大都市
13. 貴陽	人口: 5,271万	南部の大都市
14. 長沙	人口: 4,925万	中部の大都市
15. 鄭州	人口: 4,556万	中部の大都市
16. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
17. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
18. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
19. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
20. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
21. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
22. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
23. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
24. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
25. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
26. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
27. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
28. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
29. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
30. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
31. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
32. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
33. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
34. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
35. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
36. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
37. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
38. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
39. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
40. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
41. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
42. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
43. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
44. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
45. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
46. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
47. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
48. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
49. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
50. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
51. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
52. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
53. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
54. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
55. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
56. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
57. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
58. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
59. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
60. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
61. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
62. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
63. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
64. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
65. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
66. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
67. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
68. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
69. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
70. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
71. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
72. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
73. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
74. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
75. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
76. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
77. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
78. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
79. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
80. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
81. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
82. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
83. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
84. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
85. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
86. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
87. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
88. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
89. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
90. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市
91. 蘭州	人口: 4,382万	西部の大都市
92. 昆明	人口: 4,382万	南部の大都市
93. 貴陽	人口: 4,382万	南部の大都市
94. 長沙	人口: 4,382万	中部の大都市
95. 鄭州	人口: 4,382万	中部の大都市
96. 済南	人口: 4,382万	東部の大都市
97. 青島	人口: 4,382万	東部の大都市
98. 大連	人口: 4,382万	北東部の大都市
99. 哈爾濱	人口: 4,382万	北東部の大都市
100. ウーラム	人口: 4,382万	北部の大都市



避難者や支援者からの相談受付窓口
「ふくしまの今とつながる相談室toiro」の運営

ふくしま連携復興センターの取組③



地域おこしの担い手や県外からの移住者を支援する取組



地域おこし協力隊や復興支援員の募集説明会を年に2回、東京都内で実施。福島県で活躍する人材の掘り起こしを行い、応募者が希望する市町村につなげる。



新規着任隊員研修・市町村職員研修・定着支援研修・スキルアップ研修・活動報告交流会など、年7回程度実施。